

平成 30 年度事業計画書

特別養護老人ホーム ソーレ東根(ユニット他)

1 施設の概要

1) 入所定員 100名

2) 職員構成 施設長 事務員 3名 生活相談員2名 介護支援専門員2名
ユニットリーダー 10名 介護職員 50名

3) 事業概要

要介護認定(要介護3~5)を受けた方に対し、入所サービスの提供を行います。入所には施設にて入所申込み書・意見書・事前調査票をもとにし、入所判定会議を行い入所の可否を決定します。入所後には施設サービス計画書を作成しそれに基づいた個別ケアを行い、充実した介護サービスを提供します。

4) 具体的なケアの方針

- ① その人らしい生活が送れる様に、好みや生活リズムの把握につとめ、それに即応したケアを提供します。
- ② 入居者一人ひとりとの信頼関係を構築し、精神的に落ち着いた、楽しみの持てる生活の場を提供します。
- ③ 入居者一人ひとりの小さな変化も的確に捉え、多職種と積極的に連携を図り、生活を支えます。

5) 今年度の私たちの取り組みと目標

- ① 24時間シートを作成、積極的に活用したケアを提供します。
- ② 入居者の情報を共有でき、ケアの統一を図れる仕組みを作ります。
- ③ 看取りの充実と医療や調理等との連携の充実を図ります。
- ④ 身体拘束廃止。身体拘束の適正化に向け3ヶ月に1回の会議開催、職員への通達、指針に基づいた、適正化に向けた研修を開催していきます。

6) 今年度の稼働目標と対策

- ① 年間稼働率97.78%を目指します。
・待機者の適正な確保、上位者への定期的な報告等を行うことにより、入居、退去のタイムラグを極力少なくしていきます。
・疾病の早期発見、早期対応により、入院者を極力減らします。
・感染症対策を早めに実行し、発症者の抑制、重症化防止に努めます。

7) 年間行事予定

| 月 | 季節行事等 | 入所者 | 法人・施設全体・事務関係 |
|----|------------------------|--------------------|-----------------------|
| 4 | 花見・園芸(苗買い) | | 年度開始・各委員会・各会議・事業報告書作成 |
| 5 | 春の湯まつり(足湯)・園芸(苗植え) | | 防災訓練・各種委員会・各種会議 |
| 6 | ドライブ(バラ園等)・園芸(水やり・手入れ) | | 家族会・各委員会・各会議 |
| 7 | 七夕・園芸(収穫・調理) | | 各委員会・各会議 |
| 8 | 納涼レク・園芸(収穫・調理) | | 各委員会・各会議 |
| 9 | 秋祭り・敬老会 | 入居者健康診断 | 秋まつり・敬老会・各委員会・各会議 |
| 10 | ドライブ(紅葉見学) | | 各委員会・各会議 |
| 11 | 芋煮会・文化祭 | 家族会 インフルエンザ予防接種 | 総合防災訓練・文化祭・各委員会・各会議 |
| 12 | クリスマス会・もちつき | | 各委員会・各会議 |
| 1 | 正月行事 | | 各委員会・各会議 |
| 2 | あったまり会 | | 各委員会・各会議・事業計画書作成 |
| 3 | ドライブ(ひな祭り見学) | | 各委員会・各会議 |

平成30年度事業計画書

短期入所生活介護事業所ソーレ東根

1 施設の概要

- 1) 利用定員 20名(1ユニット10名×2ユニット)
- 2) 職員構成 生活相談員1名 ユニットリーダー 2名 介護職員8名

3) 事業概要

要支援認定、要介護認定を受けたご利用者に対し、一時的な入所サービスを提供します。サービス利用は原則として居宅介護支援事業もしくは地域包括支援センターの作成する居宅サービス計画もしくは介護予防支援計画をもとにサービスの提供をします。また、必要に応じて、居宅と施設間の送迎サービスも行います。

4) 具体的なケアの方針

- ・ 家庭での生活を継続でき、安全に過ごしていただける環境・空間を作ります。
- ・ 個人個人の生活リズムに対応すると共に、状態変化やニーズの変化にも迅速に対応します。
- ・ 相談員、ケアマネージャー、御家族の連携を図りながら個別サービスの提供を行います。

5) 今年度の私たちの取り組みと目標

- ・ 残存機能を生かし、能力に応じた日常生活が営めるよう支援します。
- ・ 利用者が安心して生活できる様、個々に合わせた居室環境作りを行います。

6) 今年度の稼働目標と対策

①9月1日からの稼働再開を目指します。9月～3月稼働目標70%

- ・ 6月。人員配置と受け入れ態勢の整備。
- ・ 利用者現状把握と、居宅事業所との情報共有に努めます。
- ・ 1ユニットからスタートし、早期のフル稼働を目指します。

7) 年間行事予定

| 月 | 季節行事等 | 入所者 | 法人・施設全体・事務関係 |
|----|---------------|-----|---------------------|
| 4 | | | |
| 5 | | | |
| 6 | | | |
| 7 | | | |
| 8 | | | |
| 9 | 秋祭り(施設全体) | | 秋まつり・敬老会・各委員会・各会議 |
| 10 | 紅葉狩り(特養と合同) | | 各委員会・各会議 |
| 11 | 芋煮会(特養と合同) | | 総合防災訓練・文化祭・各委員会・各会議 |
| 12 | | | 各委員会・各会議 |
| 1 | | | 各委員会・各会議 |
| 2 | あったまり会(特養と合同) | | 各委員会・各会議・事業計画書作成 |
| 3 | ひな人形見学(特養と合同) | | 各委員会・各会議 |

平成 30 年度事業計画書

通所介護事業所 ソーレ東根

1 施設の概要

- 1) 利用定員・時間・曜日等 30名 サービス提供時間 9:20～16:30 (月～土)
- 2) 職員構成 リーダー 1名 生活相談員 1名 看護師 1名 機能訓練指導員 1名
介護員 8名 (うち生活相談員兼務 2名) 運転手2名
歯科衛生士 1名

3) 事業概要

要介護認定を受けたご利用者に対し、通所サービスを提供します。
ご自宅から施設までの送迎、ご利用者様に合った食事の提供、排泄介助の必要な方の排泄介助を行います。
また利用者の心身の特性を踏まえその有する能力に応じて入浴を行います。
残存する身体機能を活用し生活機能の維持、向上を図る活動と機能訓練を提供します。

4) 具体的なケアの方針

- ・ご利用者が可能な限りその居宅において有する能力に応じた日常生活を営むことができるよう支援します。
- ・東根温泉を利用した健康増進に努めます。
- ・楽しみながら体を動かし在宅生活を継続できるようにサービスの提供を行っていきます。

5) 今年度の私たちの取り組みと目標

- ・4月より要介護の方のみのご利用になりますので、これまで以上に個別ケアに取り組んで参ります。
- ・7～8時間利用を継続し、質の高い通所介護ケアを提供します。
- ・個別機能訓練希望者には専従の機能訓練指導員による少人数グループまたは個別にて運動を行い生活機能の維持、向上を図れるよう努めます。
- ・心身の機能低下を予防する為に、専門的な機能訓練の他に、事業所全体で生活リハビリに重点を置き、改めて1人1人にアセスメントを行い目標を明確にしながら、指導員と連携し支援して参ります。
- ・様々な季節に応じた活動・行事を立案し季節感を味わいながら社会交流を図れるように努めます。

6) 今年度の稼働目標と対策

- ①年間稼働率は、80%を目標にします。
- ・頻回に居宅介護支援事業所と連携を密にし、空き情報(送迎ルートの開示も含め)等を定期的に報告します。
 - ・営業ツールを、わかりやすく、利用したくなるように見直します。
 - ・ipadを活用し利用者様の楽しんでいる様子、身体状況の変化、機能訓練の様子等をわかりやすく説明していきます。

7) 年間行事予定

| 月 | 季節行事等 | | 法人・施設全体・事務関係 |
|----|------------|-------------|-----------------------|
| 4 | 花見 | | 年度開始・各委員会・各会議・事業報告書作成 |
| 5 | つつじドライブ | | 防災訓練・各種委員会・各種会議 |
| 6 | ショッピングドライブ | | 家族会・各委員会・各会議 |
| 7 | 七夕・ジェラート | | 各委員会・各会議 |
| 8 | 夏祭り | | 各委員会・各会議 |
| 9 | 敬老会 | | 秋まつり・敬老会・各委員会・各会議 |
| 10 | 芋煮会 | | 各委員会・各会議 |
| 11 | 紅葉狩り | インフルエンザ予防接種 | 総合防災訓練・文化祭・各委員会・各会議 |
| 12 | クリスマス・忘年会 | | 各委員会・各会議 |
| 1 | 書初め・団子木さし | | 各委員会・各会議 |
| 2 | 節分 | | 各委員会・各会議・事業計画書作成 |
| 3 | ひな祭り | | 各委員会・各会議 |

平成 30 年度事業計画書

特別養護老人ホームソーレ東根(医務)

1 施設の概要

- 1) 入所定員 100名
- 2) 職員構成 看護師 6名
- 3) 事業概要

特別養護老人ホーム入居者100名、バイタルチェック、日常の健康管理、薬の管理、嘱託医との連携、リハビリ補助などを行い、健康で快適な生活を送っていただけるように援助します。また、介護スタッフや生活相談員、介護支援専門員との連携を密にし、多職種で利用者を支えます。

4) 具体的な看護の方針

各ユニットの介護職との協働により、ご利用者の健康管理や医療ケアへの対応について、以下の取り組みを行います。

- ・ご利用者の状態を把握し、異常の早期発見に心がけ、嘱託医との連携を密にし状態に応じた治療に繋がります。
- ・各部門と連携し、感染症・食中毒・褥瘡の予防・対策に取り組めます。

5) 今年度の私たちの取り組みと目標

・状況把握の徹底、介護職との連携・協働の強化により、異状の早期発見につとめ、嘱託医との連携を密にして、適切な医療が受けられるように努めます。

・看取りの指針にのっとり、ご家族・診療所・相談員・ケアマネ・ユニットの介護スタッフとの共通理解の元、一人一人の尊厳を大切に「看取り」に心がけます。

6) 今年度の稼働目標と対策

※状況把握、介護職との連携により、疾病の早期発見、治療を行い、入院の減少に努めます。

7) 年間行事予定

| 月 | 入所者 | 法人・施設全体・事務関係 |
|----|-------------|-----------------------|
| 4 | | 年度開始・各委員会・各会議・事業報告書作成 |
| 5 | | 防災訓練・各種委員会・各種会議 |
| 6 | | 家族会・各委員会・各会議 |
| 7 | | 各委員会・各会議 |
| 8 | | 各委員会・各会議 |
| 9 | 入居者健康診断 | 秋まつり・敬老会・各委員会・各会議 |
| 10 | | 各委員会・各会議 |
| 11 | インフルエンザ予防接種 | 総合防災訓練・文化祭・各委員会・各会議 |
| 12 | | 各委員会・各会議 |
| 1 | | 各委員会・各会議 |
| 2 | | 各委員会・各会議・事業計画書作成 |
| 3 | | 各委員会・各会議 |

平成 30 年度事業計画書

ソーレ東根 調理部門

1 施設の概要

1) 食数(最大食数) 特養100食 短期20食 通所30食 特定40食 計190食

2) 職員構成 リーダー 1名 栄養士 1名 調理師 10名 調理補助 2名

3) 事業概要

特別養護老人ホーム入居者100名、短期入所利用者20名、通所利用者30名、特定40名への食事提供、また食事を通しての健康管理を行います。

4) 具体的なケアの方針

- ・入居者の食事形態を把握し、それに沿った食事の提供。
- ・入居者が笑顔になれるような食事の企画と提供。
- ・季節のもの、地元産の食材を使用した安全で安心な食事の提供。

5) 今年度の私たちの取り組みと目標

- ①入居者一人一人の栄養状況や食形態に合わせた食事の提供。
- ②行事食・郷土食を取り入れ、季節感を感じられる食事の提供。
- ③嗜好調査やリクエストメニューを実施し、楽しみが増えるような食事の企画。
- ④職員のスキルアップのため、研修会や他施設への見学など積極的に行う。

6) 今年度の稼働目標と対策

7) 年間行事予定

| 月 | 日 | 季節行事等 | 献立 |
|----|---|-------------|----------------------------|
| 4 | | 花見・昭和の日 | 刺身盛り合わせ・炊き込みご飯 |
| 5 | | 憲法記念日・みどりの日 | 3色丼 |
| | | 子供の日・母の日 | 混ぜご飯等 |
| 6 | | 父の日 | |
| 7 | | 七夕 | そうめん・七夕ゼリー |
| | | 丑の日 | 鰻ちらし |
| 8 | | 山の日 | |
| 9 | | 敬老の日・納涼祭 | 赤飯・刺身の盛り合わせ／屋台メニュー／おはぎ(彼岸) |
| 10 | | 芋煮会 | 芋煮 |
| 11 | | 勤労感謝の日 | |
| 12 | | 冬至 | 冬至かぼちゃ |
| | | クリスマス | クリスマスメニュー |
| | | 餅つき | ぼた餅・餅 |
| | | 年越し | 年越しそば |
| 1 | | 正月 | 赤飯・おせち盛り合わせ |
| | | 七草 | 七草粥・納豆汁 |
| 2 | | 節分 | ちらしずし・煮豆 |
| | | バレンタイン | チョコレートデザート |
| 3 | | ひな祭り | ちらしずし |

平成 30 年度事業計画書

居宅介護支援事業所 ソーレ東根

1 施設の概要

- 1) 利用定員等 要介護・要支援 45～50名
- 2) 職員構成 介護支援専門員 2名(実質1.5名)
- 3) 事業概要

- ①要介護状態にある高齢者等で介護保険利用を希望する方に対する居宅介護支援を提供
介護が必要になったご利用者様及びそのご家族様からのご相談に応じ、ご自宅等で可能な限り自立した生活を送ることができるよう、居宅サービス計画書作成やサービス利用後の状況確認訪問などのケマネジメント業務を行います。
- ②その他行政との契約に基づく要介護認定調査業務・住宅改修意見書作成
- ③地域での身近な相談窓口としての介護保険制度や介護関連の相談受付

4) 具体的なケアの方針

ご利用者様の自立と尊厳を最も重要なことと考え、地域包括支援センター、主治医等、サービス事業所・他居宅介護支援事業所等関係機関との連携を密にしながら、ご利用者様本位の支援を行います。
介護保険サービス利用については、ご本人及びご家族が多様な事業者から選択できるように偏りなく情報提供し、総合的かつ効果的にサービスが受けられるよう、公正中立の立場で支援します。

5) 今年度の私たちの取り組みと目標

- ①病院や地域包括支援センターと連携し、医療依存度の高い利用者・認知症利用者への対応を特に重点的に行います。
- ②グループホームの認知症カフェを活用した支援業務を継続し、地域での相談拠点となる事を目指す。

6) 今年度の稼働目標と対策

【目標】要介護と要支援合わせて45名の稼働と可能な加算請求を確実にする

【対策】①相談対応と新規契約を迅速に行う②加算項目内容についてはしっかりと書類整備と対応をする

7) 年間行事予定

| 月 | 季節行事等 | 法人・施設全体・事務関係 |
|----|---|--------------------------|
| 4 | 認定調査委託契約(東根・天童)・介護予防委託契約(東根包括) 東根市サービス事業所・ケアマネジャー連絡会議 | 会議・委員会 |
| 5 | 前年度事業報告書提出 研修 | 会議・委員会 評議委員会・理事会・消防訓練 |
| 6 | 研修(施設・介護支援専門員協会等) | 会議・委員会 |
| 7 | 山形県集団指導 東根市ケアマネジャー連絡会議・サービス事業所研修会 | 会議・委員会 |
| 8 | 研修(施設・介護支援専門員協会等) ケアプラン点検(東根市) | 会議・委員会 |
| 9 | 集中減算報告・ケアプラン点検(東根市)・事業所現況届(県) サービス事業所連絡会議 | 会議・委員会 |
| 10 | 東根市ケアマネジャー連絡会議・研修会 | 会議・委員会 |
| 11 | 情報公表データ送付 | 会議・委員会 消防訓練 文化祭 |
| 12 | 研修(施設・介護支援専門員協会等) | 会議・委員会 もちつき大会 |
| 1 | 東根市ケアマネジャー連絡会議 認定調査員研修 | 会議・委員会 |
| 2 | サービス事業所連絡会議 次年度事業計画作成 | 会議・委員会 |
| 3 | 集中減算報告・マニュアル見直し 自己点検 事業報告書 | 会議・委員会 |

平成 30 年度事業計画書

グループホーム(認知症対応型共同生活介護)

1 施設の概要

- 1) 入所定員 18名(9名×2ユニット)
- 2) 職員構成 管理者1名 計画作成(兼務)1名 事務員1名 ユニットリーダー2名 介護員 10名
- 3) 事業概要

グループホームでは、要支援2から要介護5までの認定を受け認知症の診断を受けた高齢者が、9人以下の少人数で共同生活をしながら、施設サービス計画に基づき、入浴・排泄・食事等の日常生活の世話、機能訓練等を提供する地域密着型サービスです。

4) 具体的なケアの方針

- ①入居者様が穏やかな気持ちで生活できるよう、又入居者様・ご家族様が居心地の良い場所、また来たくなるホームを目指します。
- ②スタッフ一人ひとりがアセスメント力を身につけて、入居申し込み時から関わりを持ちケア方針を立て、最期の時まで安心して生活できる場を提供します。

5) 今年度の私たちの取り組みと目標

- ①接遇地域一番のグループホームを目指し、気持ちの良い笑顔・元気な挨拶を徹底します。
- ②スタッフ間のコミュニケーションを大切にし、離職者を出さないためのフォロー・関係づくりをしていきます。
- ③スタッフ一人ひとりが向上心を忘れず、スキルアップに努めます。
- ④ソーレカフェを定期的に開催し、地域の居場所づくりをしていきます。

6) 今年度の稼働目標と対策

- * 年間稼働率97%を目標に、入・退居後のタイムラグをなくし加算算定に力を入れます。
- * 入居者の健康管理に努め、主治医と連携を取り、入院者を出さないようスタッフ間の『報・連・相』を徹底します。また、異常の早期発見に努めます。

7) 年間行事予定

| 月 | 季節行事等 | 入所者 | 法人・施設全体・事務関係 |
|----|--------------|--------------------|-------------------------------|
| 4 | 花見外出レク | | 各委員会・会議・運営推進会議 |
| 5 | 畑作り | 誕生会 | 職員健康診断 避難訓練 各委員会・会議 |
| 6 | | 入居者健康診断 誕生会 | 各委員会・会議 カフェ(介護研修開催) 運営推進会議 |
| 7 | 七夕 | 誕生会 | 各委員会・会議 |
| 8 | 花火大会 | 誕生会 | 各委員会・会議・運営推進会議 |
| 9 | 敬老会 | 誕生会 | 防災・炊き出し訓練 カフェ(介護研修開催) |
| 10 | 紅葉狩り | | 各委員会・会議・運営推進会議 |
| 11 | | インフルエンザ予防接種 誕生会 | カフェ(介護研修開催) |
| 12 | クリスマス会・餅つき大会 | | 各委員会・会議・運営推進会議 |
| 1 | 初詣・団子さし | 誕生会 | 各委員会・会議 |
| 2 | 節分 | 誕生会 | 各委員会・会議カフェ(介護研修開催) 運営推進会議 |
| 3 | 雛祭りお茶会 | 誕生会 | 各委員会・会議 |

平成 30 年度事業計画書

特定施設入所者生活介護事業所 ソーレ東根

1 施設の概要

- 1) 入所定員 40名(1ユニット10名)
- 2) 職員構成 施設長兼計画作成担当 1名 生活相談員 1名 事務員 1名 清掃員 1名
ユニットリーダー2名サブリーダー2名 介護職員 14名 看護職員 4名

3) 事業概要

介護付有料老人ホームとして24時間365日、お一人お一人の生活を支えます。
入居者様の状況に合わせた日常生活における必要なお手伝いをするとともに、入居者が馴染みの環境となるよう居室を整え、快適な生活を側面的に支援します。
またレクリエーションの機会を提供し、活動的な生活を働きかけています。

4) 具体的なケアの方針

- ① 心のこもったケアを目指し、入居者様が心穏やかに笑顔で生活できるようなお手伝いをします。
- ② 入居者様の思いを大事にし、自分らしく毎日を過ごせるように支えていきます。
- ③ 家族様、医療機関と連携をとり、入居者様の日頃の健康管理につとめ、最期の時までご家族とともに寄り添っていきます。

5) 今年度の私たちの取り組みと目標

- ① 地域で一番の接遇が出来る施設になることを目指し、そのためにもスタッフが笑顔で楽しく働けるような職場作りを目指します。
- ② 常にスキルアップを目指し、接遇や介護技術が向上するように学習会を取り入れます。
- ③ しっかりと最期まで入居者の方と向き合い、ご家族や医療機関と協力して看取りの日々を支えます。

6) 今年度の稼働目標と対策

- ① 年間稼働率97%、介護度、見取りや医療連携など加算算定に力を入れます。
- ② 待機者の確保、管理に努め空室期間を極力短くします。
- ③ 口腔ケアに力を入れ、感染症の予防や早期発見で入院者の減少に努めます。

7) 年間行事予定

| 月 | 季節行事等 | 入所者 | 法人・施設全体・事務関係 |
|----|-------------|--------------------|-----------------------|
| 4 | 花見レク(堂の前等) | 誕生会 | 年度開始・各委員会・各会議・事業報告書作成 |
| 5 | 花植え | 誕生会 | 避難訓練・各種委員会・各種会議 |
| 6 | 外出レク(バラ園等) | 誕生会 | 各委員会・各会議 |
| 7 | 七夕・流しそうめん | 誕生会 | 各委員会・各会議 |
| 8 | | 誕生会 | 各委員会・各会議 |
| 9 | 敬老会・秋祭り・芋煮会 | 入居者健康診断 誕生会 | 防災訓練・秋祭り・各委員会・各会議 |
| 10 | 紅葉狩り | 入居者懇談・家族会 誕生会 | 家族会・各委員会・各会議 |
| 11 | 文化祭 家族会 | インフルエンザ予防接種 誕生会 | 総合防災訓練・文化祭・各委員会・各会議 |
| 12 | クリスマス会・餅つき | 誕生会 | 各委員会・各会議 |
| 1 | 正月・団子木さし | 誕生会 | 各委員会・各会議 |
| 2 | 節分 | 誕生会 | 各委員会・各会議・事業計画書作成 |
| 3 | ひな祭り | 誕生会 | 各委員会・各会議 |

平成 30 年度事業計画書

病後児保育所さんさん

1 施設の概要

- 1) 利用定員 3名
- 2) 職員構成 保育士1名 看護師1名
- 3) 事業概要

・病後児保育とは、インフルエンザ、風疹等を発症し病気の回復期にはあるが集団生活が困難であり、かつ仕事が休めない、頼める人がいないなどの事由で一時的に保育者がいない時に、お子さんをお預かりし、保育する事業です。東根市に住民票を有するか、保護者が東根市内の事業所に勤務する、満1歳～小学校6年までのお子さんが対象になります。

4) 具体的な利用の流れ

- 1 利用者登録: 事前に「さんさん」「市子育て健康課」に登録申請
- 2 希望日の確認: 「さんさん」に直接電話し、調整
- 3 医療機関受診: かかりつけ医を受診し、病後児保育所を利用する際の助言をもとに、連絡票を記入
- 4 予約: 電話で「さんさん」に予約
- 5 利用:

5) 今年度の私たちの取り組みと目標

6) 今年度の稼働目標と対策

7) 年間行事予定

| 月 | 季節行事等 | 利用者 | 法人・施設全体・事務関係 |
|----|-------|-----|--------------------------|
| 4 | | | 会議・委員会 |
| 5 | | | 会議・委員会 評議委員会・理事会・消防訓練 |
| 6 | | | 会議・委員会 |
| 7 | | | 会議・委員会 |
| 8 | | | 会議・委員会 |
| 9 | | | 会議・委員会 敬老会 |
| 10 | | | 会議・委員会 |
| 11 | | | 会議・委員会 消防訓練 文化祭 |
| 12 | | | 会議・委員会 もちつき大会 |
| 1 | | | 会議・委員会 |
| 2 | | | 会議・委員会 |
| 3 | | | 会議・委員会 |

平成 30 年度事業計画書

地域密着型特別養護老人ホーム ソーレ大石田

1 施設の概要

- 1) 入所定員 29名
 2) 職員構成 施設長:1 生活相談員:1 介護支援専門員兼介護員:1 看護職員:2 施設管理兼介護員:1
 介護員:14 栄養士:1 調理師:2 清掃員:1 (合計:24名)

3) 事業概要

要介護3～5の方を対象に、施設サービスの提供をいたします。入所に関しては、介護認定を受けた方からの申し込を基本とし、施設内の入所判定会議にて判定いたします。入所後は、施設サービス計画を作成し、個別ケアを重視した、計画に沿ったサービスを提供いたします。(町内他施設との申し合わせの上、入所申し込みに関しては、要介護1～要介護5の方の申し込みを受け入れます。)

4) 具体的なケアの方針

本人・家族様の意思に添いながら、利用者様が可能な限り自立した暮らしを送ることができるよう支援させていただきます。そのために、居住空間の整備・福祉用具の適切な使用等にも配慮しながら、可能な限り人の手を借りずに暮らしたいという、利用者様の願いを実現できるようにお手伝いをさせていただきます。また地域の一員として暮らしを継続できるよう、地域との交流も積極的に行います。

5) 今年度の私たちの取り組みと目標

- * 利用者・ご家族様の意向に添ったサービスの提供を致します。
- * 安心・安全を基本とした生活の支援を心掛けます。
- * ご家族様との連絡を密にし、信頼関係の構築に努めます。
- * 最期までその人らしさを全うできるように支援させていただきます。
- * 接遇のレベルアップを目指します。

6) 今年度の稼働目標と対策

- * 年間稼働率98%をめざします。
- * 嘱託医との連携を密にして、利用者様の体調管理に努め入院者を減らします。
- * 待機者確保の為に営業活動の強化を図ります。
- * 退所後の入所をスムーズに行います。

7) 年間行事予定

| 月 | 季節行事等 | 入所者 | 法人・施設全体・事務関係 |
|----|----------------|--------------------|--|
| 4 | 祭礼 | 神輿見学・誕生会 | 各委員会・会議 |
| 5 | 花見 | 誕生会 | 大石田町クリーンアップ作戦・各会議 各委員会・職員健康診断・運営推進会議 |
| 6 | | 健康診断・誕生会 | 大石田町クリーンアップ作戦・各会議 各委員会・ソーレ元気塾・総合防災訓練 |
| 7 | ソーレ居酒屋(ビアガーデン) | 誕生会 | 大石田町クリーンアップ作戦・ソーレ元気塾 各委員会・各会議・運営推進会議 |
| 8 | 地区合同夏祭り | 誕生会 | 大石田町クリーンアップ作戦・各委員会・会議 |
| 9 | 地区合同敬老会 | 誕生会 | 大石田町クリーンアップ作戦・ソーレ元気塾 各委員会・各会議・避難訓練(炊出し) |
| 10 | 開所記念日 | 誕生会 | 大石田町クリーンアップ作戦・ソーレ元気塾 各委員会・各会議・開所記念日 |
| 11 | そば振る舞い | インフルエンザ予防接種 誕生会 | 各委員会・会議・運営推進会議 |
| 12 | 餅つき | 誕生会 | 各委員会・会議・忘年会・大石田保育園との交流会 |
| 1 | お正月 | 誕生会 | 各委員会・会議・運営推進会議 |
| 2 | 節分 | 誕生会 | 大石田雪まつり・屋根の降雪作業 |
| 3 | ひな祭り | 誕生会 | 各委員会・会議・運営推進会議・家族会 |